TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

力の福音　新しい神殿

エフェソの信徒への手紙 2:11-22

2023 年 8 月 19 日&20 日
余沢 武　牧師

I. はじめに

こんにちは。VBS で奉仕していた皆さんとミッションチームの皆さんに感謝します。皆さんが子供たちの人生に身を投じているのを見るのはとても祝福でした。ありがとうございました。

先週、私たちはかつて霊的に死んでいたことを思い出させられました。しかし、私たちは神の恵みにより、信仰を通して救われました。私たちは、善い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られた「神の作品」です。今日、神が私たちをどのようなものに造ろうとしておられるのかを見ていきます。まず初めに、祈りましょう。

II. 新しい神殿
(1)肉において異邦人

エフェソの信徒への手紙 2:11-12
「[11] だから、心に留めておきなさい。あなたがたは以前は肉において異邦人であり、いわゆる手による割礼を身に受けている人々からは、割礼のない者と呼ばれていました。[12] その時、あなたがたはキリストなしに生き、イスラエルの国籍とは無縁で、約束の契約についてはよそ者で、世にあって希望を持たず、神もなく生きていました。」

パウロは、エフェソのクリスチャンは以前「肉において異邦人」だった、と言いました。パウロはその時彼らが持っていた 5 つの深刻な問題をリスト化しました。それは：

① キリストなしに生きていた。来るべきキリスト、来るべき救い主についての知識が無かった。
② イスラエルの国籍とは無縁だった。彼らは神の民ではなかった。
③ 約束の契約についてはよそ者だった。神の約束について何の知識も無かった。
④ 希望を持たなかった。これらすべての問題が原因で、彼らには希望が無かった。
⑤ 神もなく生きていた。最悪なことに、生ける神についての知識が無かった。

ユダヤ人も霊的に死んではいましたが、彼らは神の「道徳的基準」と「救いの約束」を持っていました---割礼がそのしるしです。そのため、ユダヤ人は「割礼のない者」である異邦人を軽蔑しました。

① 一部のユダヤ人は、異邦人は地獄の燃料となるために神によって造られたと言っていました。
② 一部のユダヤ人女性は、異邦人女性の出産を助けることを拒否し、この世にさらに異邦人を連れてくる責任を負わないためでした。
③ ユダヤ人が異邦人と結婚した場合、ユダヤ人の両親は葬儀を行い、その子供は死んだと見なしていました。
④ 多くのユダヤ人は、異邦人の家に入ろうとせず、また、異邦人を家に入れようとしませんでした。穢れることを避けるためでした。

本当のところ、パウロは「異邦人のクリスチャン」に向けて話しています。ユダヤ人は神に対して罪を犯したかもしれませんが、あなたは神すら知らなかった。あなたはただ霊的に死んでいるだけでなく、絶望していた、と。

(2)近い者となった

エフェソの信徒への手紙 2:13-15
「[13] しかし、以前はそのように遠く離れていたあなたがたは、今、キリスト・イエスにあって、キリストの血によって近い者となりました。[14] キリストは、私たちの平和であり、二つのものを一つにし、ご自分の肉によって敵意という隔ての壁を取り壊し、[15] 数々の規則から成る戒めの律法を無効とされました。こうしてキリストは、ご自分において二つのものを一人の新しい人に造り変えて、平和をもたらしてくださいました。」

彼は言います、しかし今「キリストの血」によって、ユダヤ人と異邦人に区別はありません。イエスが十字架で私たち全ての罪のために死なれたとき：
罪の罰を象徴する動物のいけにえを捧げたユダヤ人は、今や彼らには罪のための真のいけにえを得ています---イエスです。そして、彼らは赦されています。そして彼らを変える神の聖霊を受け入れました。
異邦人も今は彼らの罪のためのいけにえを得ています。彼らも赦されました。そして彼らも、彼らを変える神の聖霊を受け入れました。

エフェソの信徒への手紙 2:15 の後半にこうあります：**「こうしてキリストは、ご自分において二つのものを一人の新しい人に造り変えて、平和をもたらしてくださいました。」**

「平和」という言葉はここでは、「特に個人的な関係における完全性」を意味しています。私たちの罪のためのイエスの死を受け入れる時、私たちは自分の罪深さ、赦しの必要性、変わる必要性、そして、私たちが軽蔑してきた人々を愛する必要性を受け入れるようになります。

キリストは「二つのものを一人の新しい人に造り変えて、平和をもたらしてくださいました。」

ここでの「新しい」とは、種類と品質において「新しい」ものを指します。例えば、もし「新しい」椅子を手に入れたと言うなら：
古い椅子と同じデザインの新しい椅子を手に入れる、ということではないでしょう。
それは「Apple チェア」のような、完全に新しい、以前には存在していなかったものを手に入れるというようなことでしょう。

ですから、イエスが「二つのものを一人の新しい人」に造る時、かつて存在していなかった、全く新しい種類の人間を造りました。それはユダヤ人、異邦人、とは何か完全に異なっていました。この「一人の新しい人」は「クリスチャン」と呼ばれます。

エフェソの信徒への手紙 2:16-18
「[16] 十字架を通して二つのものを一つの体として神と和解させ、十字架によって敵意を滅ぼしてくださったのです。[17] キリストは来られ、遠く離れているあなたがたにも、また近くにいる人々にも、平和の福音を告げ知らせてくださいました。[18] このキリストによって、私たち両方の者が一つの霊にあって、御父に近づくことができるのです。」

今、「新しい人」になることで、他人と平安でいられるだけでなく、神とのつながりを持つことも可能です。それは、私たちが誰であろうと、ユダヤ人、異邦人、誰であっても、過去どんなことをした人であったとしても、です。
数年前、ある日本人男性と出会いました。彼は元ヤクザ、日本のマフィアだったと教えてくれました。指を失っている手さえも見せてくれました。しかし、イエスは彼を完全に「新しい人」にしました。彼は神学校で勉強して、今後神にもっと仕えたいと望んでいました。

政治的混乱のある国から来た男性とも出会いました。彼は 14 歳の時に兵士になり、2, 3 週間ほどの訓練の後に戦場に送られ、殆どの一緒に訓練を受けた人たちが殺されるのを見て、そして自分で数え切れないほどの酷いことをしました。彼が初めて TBC に来た時、彼は目に見えて怒っていました。
しかし、イエスは彼を完全に「新しい人」に造り変えました。彼は私が知っている最も友好的な男性の一人になりました。

私たちが何をしたか、過去にどれほど罪深かったかは関係ありません。イエスが死なれたのは、私たちがまったく「新しい人」になることができるため---もし、私たちがイエスの死は私たちの罪の罰の為だったことを受け入れ、イエスに従うことを決心するのなら。もしあなたがまだそうしていないのであれば、今日受け入れてください。

(3)新しい神殿

しかし、まだあります。
エフェソの信徒への手紙 2:19-22
「[19] ですから、あなたがたは、もはやよそ者でも寄留者でもなく、聖なる者たちと同じ民であり、神の家族の一員です。[20] あなたがたは使徒や預言者から成る土台の上に建てられています。その隅の親石がキリスト・イエスご自身であり、[21] キリストにあって、この建物全体は組み合わされて拡張し、主の聖なる神殿となります。[22] キリストにあって、あなたがたも共に建てられ、霊における神の住まいとなるのです。」

パウロは、私たちは「一人の新しい人」になるだけでなくこれらにもなると言っています：
「聖なる者たちと同じ民」－つまり神の王国の人々
「神の家族の一員」－つまり神の子供たち
「神の聖なる神殿」の土台

イエスが**ヨハネによる福音書 2:19** 後半に言ったことを思い出してください。**「この神殿を壊してみよ。三日で建て直してみせる。」** これがその「新しい神殿」、イエスはこれを指していました―「神の新しい民」の神殿です。

この「新しい神殿」の土台は「使徒」と「預言者」です。この「使徒」とは、イエスによって遣わされた「使徒」たちのことです。
この「預言者」とは、この使徒たちと一緒に神の言葉を教えた、新約聖書の預言者のことです。新約聖書の時代に、この 2 グループが教会の「基礎的な教え」を形づくりました。

そして、この「新しい神殿」の隅の親石はイエスです。隅の親石は土台の出発点です。また、建物全体の角度を決める石でもあります。そのため、土台と建物のすべての石は、「隅の親石」にあわせて調整されなければなりません。

神の「新しい神殿」においては、「使徒」と「預言者」の教えが土台です。イエスは隅の親石です。私たち全員、神殿の石は、イエスに合わせて自分自身を調整する---つまりイエスに同調する必要があります。

しかし、興味深いのは、パウロ曰く、私たちはまだ「主の聖なる神殿」に成長していっていることです。私たちはまだ建設中なのです。そして、この地上にある罪深い体の中にいる限り、常に建設中のままなのです。神は私たちの内に働き続けます---私たちは神の作品であり続けるのです。

牧師でコメンテーターのブライアン・チャペルは、忠実に主に仕えていた牧師でしかしのちに病気になった牧師仲間について書きました。その友人は説教中にてんかん発作を起こし、記憶の一部分と車を運転する能力を失いました。リスクの非常に高い手術を受けた後、症状はようやく止まりました。

事態が好転したと思ったちょうどその時、発作が戻ってきました。彼は知っていました、これはただ悪化するだろうと。彼はチャペル牧師に言いました。「発作は私を私から奪います。話すことができません。考えることができません。思い出すことができません。しかし、いかに発作が私を私から奪ったとしても、発作自体は私ではありません。」

てんかん発作は彼の人生の一部です---それは事実です。しかし、発作は彼の人生に対する攻撃にすぎません。彼の人生ではありません。それが彼のアイデンティティ-正体ではないのです。彼は父親であり、夫であり、牧師であり、そして、それ以上に彼は「神の子供」です。それこそが彼の正体であり、それは「イエスの血」によって与えられているので、彼から奪うことはできないのです。

クリスチャンとして、私たちはまだ私たちの誕生、私たちの体、そして私たちの過去からの罪深い性質---身勝手さ、自分の欲望、そしてプライドに、まだ苦悩しているかもしれません。私たちはかなり人間のままです。しかし、これらは私たちの人生ではありません。これらは私たちのアイデンティティ-正体ではありません。わたしたちは神の子供です。それはイエスの血によって提供されているので、私たちから奪うことができないアイデンティティです。

私たちはまだ「新しい人」、神の神殿の「建物の石」として成長しています。隅の親石であるイエスに並び、「イエスの性質と神聖さ」に従うようになります。神はまだ私たちを成長させています。私たちは彼の作品です。これが新しい神の神殿のそれぞれの「建物の石」の状態です。

そして、まだ不完全な神殿、建設中の神殿を通して、神は神の栄光を世界に明らかにされます。世界が私たちを、一致、愛、赦しそして聖さの中で成長しているのを見るとき、彼らは神を見るでしょう。彼らは神の赦しと、神の力の目撃者となるでしょう。

先週、ある礼拝の後、ひとりのゲストの方が、TBCメンバーの互いの交流の仕方によって、神がTBCで働いているのが見えると私に言いました。ゲストの方から 私たちのプログラムや礼拝について、その他のことについて褒められると常に励みになります。

しかし私たちにとっての最大の褒め言葉は、これらのことについてではありません。お互いに対する愛についてです。私たちが「互いに」調整し並びあうことで、最終的には私たちの「隅の親石」であるイエスに並んでいる証拠になります。

TBCの皆さん、わたしたちは完全な神殿ではありません。しかし、わたしたちが主の栄光を世に示す神殿になろうではありませんか。

もしかして、あなたはクリスチャンではないかもしれません。しかし、あなたも生まれながらの、または肉体や過去の罪に苦しんでいるかもしれません。神はあなたを変えてくださいます、もし、あなたも「隅の親石」であるイエスのもとに来るなら---イエスをあなたの救い主として受け入れることによってです。今日「神の神殿」の一部になりましょう。今日、そうしてください。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2018

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg3423jp

★クラス 101
教会員（TBC メンバー）になるためのクラス
9月9日（土）13:30〜17:30
参加条件: どなたでも

★クラス 201
クリスチャンとして成長するために
9月30日（土）13:30〜17:30
参加条件: クラス 101 を修了しメンバーになった方
https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

奉仕者募集中！

1. 日本語字幕オペレーター
月 1〜各礼拝の時間の日本語字幕のページを矢印キーを押してめくる作業。コンピュータースキルはいりません。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

2. 日本語訳字幕作成
月 1〜土曜日 16 時に TBC にて作業します。
Mac でプロプレゼンターというソフトで作成しますが、1，2 回のトレーニングで簡単に覚えられます。作成後、土曜日 19 時の礼拝の日本語訳字幕オペレーターもお願いしています。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

3. 週末礼拝メッセージ翻訳
1 か月半に 1 度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語のメッセージ原稿を日本語に翻訳します。
スキル：英語と日本語が堪能な方